

みさき

75号

美咲町議会だより

2024年2月13日発行



議会HPへアクセスします



MISAKI_CHO_GIKAI_OFFICIAL
インスタ始めました!



主な内容

こんなことが決まりました.....②～③

9議員が町政を問う.....⑦～⑮

＜受賞＞マニフェスト大賞 2年連続優秀賞に.....⑰

表紙関連記事19ページ

大きく育て美咲の子ども 明るい未来にふたりで乾杯!
美咲町HPアドレス <https://www.town.misaki.okayama.jp>

物価高騰対策予算を可決

8億2,912万円など38件の議案が議決されました。

生活応援商品券を配布

諸物価高騰に対応するため、久米郡商工会商品券を町民1人3,000円配布する。

〔商工総務費 4,300万円〕



給食材料の値上げ分を負担

学校給食の材料費が値上がりする中で一食当りの単価との差額を公費で負担する。

〔教育総務費 302万円〕



西幸・三保公民館を建て替え

西幸公民会館・三保公民館の建て替えに向けて設計費など必要な予算を確保する。

〔社会福祉施設費 4,874万円〕



情報公社のシステムを更新

情報公社の自治体システム標準化・共通化に向けた施設整備に対する負担金。

〔企画費 4,290万円〕



陳情

最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書採択を求める陳情書

岡山県労働組合会議

議長 西崎 直人

雇用主の視点を考えた時、全国一律には疑問を感じるところが有り賛成少数で不採択とした。

条例

美咲町議会議員ハラスメント防止条例制定

良好な勤務環境の整備を行い、信頼される議会の実現に資するため条例を制定する。

美咲町立体育館条例の一部改正

社会体育施設の役割を終えた大戸地区国民体育館と厚生体育館を廃止する。

美咲町柵原総合グラウンド条例を廃止

柵原総合グラウンドの役割を柵原学園グラウンドに集約するため条例を廃止する。

美咲町ふれあい陶芸館設置条例の一部改正

錦織ふれあい陶芸館が社会教育施設としての役割を終えたため廃止する。

12月議会

でこんなことが
決まりました

生活応援事業としての

令和5年12月4日～15日まで定例議会が招集され一般会計補正予算

貨物運送事業者を支援

燃料価格高騰によって経営が圧迫されている貨物運送事業者に対して支援金を支給する。

〔商工総務費 271万円〕



非課税世帯に7万円を支給

国の政策により住民税非課税世帯に対して7万円の給付金を支給する。

〔社会福祉総務費 1億5,707万円〕



意見の分かれた議案

○は賛成 ×は反対 (議長は裁決に加わりません)		松島議員	左居議員	山本宏議員	松田議員	延原議員	形井議員	小林議員	藤井議員	山本資議員	板垣議員	三船議員	矢吹議員	則吉議員	中西議員
陳情第3号	最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書採択を求める陳情 (委員会の審査結果は不採択)	議長	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×
	討 論	この陳情は不採択ではなく採択して国に意見書を送付するべきだ										板垣議員 藤井議員			
	討 論	この陳情は不採択が妥当であり意見書の送付は必要ない										延原議員 松田議員			

契 約

◎各種契約について提案があり、審議の結果全会一致で承認した。

〔工事請負〕

- ◇老人福祉センターあさひが丘改修事業
設計・施工
(株)板組(美咲町)
- (有)牧建築設計事務所(津山市)
共同企業体
1億5,785万円(税込)

〔製造請負〕

- ◇美咲町基本地形図作成及び道路台帳電子化
(株)パスコ(岡山市)
2億9,994万8,000円(税込)

〔財産の取得〕

- ◇多世代交流拠点生涯学習棟什器備品取得
日笠商事(株)(津山市)
2,530万円(税込)
- ◇消防団小型動力付積載車2台
(株)岡山森田ポンプ(岡山市)
1,936万円(税込)
- ◇塵芥収集用ダンプ車1台
(株)亀甲マイカーセンター(美咲町)
891万5,690円(税込)

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、税務課、上下水道課、産業観光課、建設課、みさき共創室、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。
委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／中西伶王、矢吹一郎、山本 資、松田英二、松島 啓の7人で審査しています。

【産業観光課】 生活支援の取り組み

- 問 国の物価高騰対策に対応した生活者支援への取り組みの検討は。
- 答 物価高騰の対応策として消費喚起につながる「商品券かけし」3,000円を住民登録対象者全員に支給する。

【産業観光課】 貨物運送事業への支援

- 問 燃料価格高騰の対策として貨物運送業者への経営支援は。
- 答 燃料価格の高騰対策支援として、地域物流事業者に対し継続支援金を21事業者に支給する。

【くらし安全課】 情報システムの標準化

- 問 補正予算4,290万円増額の情報システム標準化・共通化によるメリットは。
- 答 機能を標準化することにより、どこの自治体でも同じサービスが提供され、システムの開発コストが削減される。



災害時に、対応ができる協定を締結している事業者を訪問した。
担当者からドローンによる高度な情報収集の説明を受けた。

【地域みらい課】 地理情報システム

- 問 追加提案2億9,900万円の製造請負契約の詳しい説明を求める。
- 答 地理情報システム(GIS)の基となる、本町の基本地形図作成及び、道路台帳・電子化業務委託の契約である。

【理財課】 財産収入の内訳

- 問 財産売却収入553万円は何を売却しての収入なのか。
- 答 財産収入増額は、昨年からの民間への売却の準備を進めていた「美咲町アジアの民話館・桜湖邸」の売却などである。

【税務課】 森林環境税の導入

- 問 森林環境税の導入額・国税1,000円は町民への負担増となるのか。
- 答 町民税・県民税で負担していた復興特別住民税が終わり、森林環境税として同額徴収となるので負担は変わらない。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民生活課、長寿しあわせ課、健康推進課、こども笑顔課、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／形井 圓 副委員長／小林達夫 委員／則吉洋介、三船博之、板垣正寿、藤井智江、左居喜次の7人で審査しています。

【住民生活課】 スマホで諸証明書発行

問 スマホで電子証明書が発行できるようになるのか。

答 コンビニ交付の諸証明書の発行が、マイナカードに加え、スマホでも可能になる。

【健康推進課】 西川診療所の移転

問 西川診療所の移転に伴う休業の予定は。

答 移転時期は令和6年12月。機器の移動など休業しないで土日で行う。

【こども笑顔課】 母子の生活支援

問 母子生活支援施設措置費の増額、町の負担割合は。

答 施設委託料が増加したため補正を行う。国が2分の1、県と町が4分の1になる。



(錦織地内)

建て替えが予定されている三保公民館の建設予定地を視察した。

ふれあい館とふれあい陶芸館（錦織）を解体し、三保公民館（仮称）を建て替える。

【福祉事務所】 障がい福祉サービス

問 障がい福祉サービス費等給付費の目的は。

答 障がいのある人が自分の望む地域生活を営むためにサービスを利用できる。

【教育総務課】 赤線の筆界測量

問 柵原西小学校の筆界測量の目的は。

答 柵原学園関連施設の集約。閉校後の財産処分、有効活用を円滑に進めるため。

【生涯学習課】 中央図書館の休館

問 多世代交流拠点整備に伴う中央図書館の休館予定は。

答 令和6年2月1日から開館までになる。書籍の整理、システムの更新を行う。

委員会 の活動

議会運営委員会からの報告

議会運営委員会は、多数の議員で構成される議会を、円滑にかつ効率的に運営するための審査を担当しています。

委員長／松田英二 副委員長／小林達夫 委員／三船博之、形井 圓、延原正憲、山本宏治の6人で審査しています。



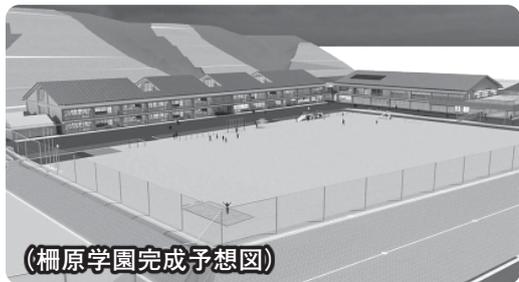
(ハラスメント防止研修会)

美咲町議会では、ハラスメント防止条例の制定に向けた準備を進めてきた。これまでハラスメント防止研修会を開催するなど、議員に求められるコンプライアンスについて認識を新たにした。良好な職務環境の確保、町政の効率的運営を目的とし、議員のなり手不足解消に向けた取り組みの一環としての意味合いも含め、12月定例会において「美咲町議会議員ハラスメント防止条例」案を議員発議にて提案した。

義務教育学校特別委員会からの報告

義務教育学校特別委員会は、柵原地域に建設する義務教育学校の創設に向けた取り組みに対する審査を担当しています。

委員長／山本宏治 副委員長／中西伶王 ほかに全議員を委員とする14人で審査しています。



(柵原学園完成予想図)

第9回義務教育学校特別委員会を10月2日に開催した。執行部、教育委員会、および柵原中学校校長に出席を要請し、柵原学園の進捗状況および開校準備委員会等などの経過報告を受けた。柵原学園の工事のスケジュール、配置図、平面図についての説明と、校章、校歌、制服、通学路などの準備委員会での決定方針が報告された。それぞれの報告に対し委員から質問があり、回答を得て全会一致で承認した。

多世代交流拠点特別委員会からの報告

多世代交流拠点特別委員会は、中央地域および旭地域に建設する多世代交流拠点の施設整備や運営方法について審査を担当しています。

委員長／形井 圓 副委員長／三船博之 ほかに全議員を委員とする14人で審査しています。



(みさキラリ完成予想図)

10月19日に委員会が開催され、美咲町多世代交流拠点の変更契約についての説明を受けた。変更内容の主なものは太陽光発電設備、解体工事に伴うアスベスト撤去費などである。また、工期延長の理由として、建築資材、情報機器などの納品遅れ、2024年4月からの建設業界週休2日の義務化が挙げられた。その他、旭地域多世代交流拠点整備事業の契約締結について、契約内容の説明を受けた。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質問内容
8	左居 喜次	1. 子どもの幸せ最優先の取り組みは 2. 役場庁舎解体後の跡地活用策は
9	三船 博之	1. 旭・柵原総合支所の取り扱いは 2. 小規模多機能自治は実現するのか
10	山本 資	1. 目的を終了した公共施設の管理は 2. 図書館の利用をもっと活発に
11	矢吹 一郎	1. 新たな国土強靱化基本計画の活用は 2. 重点支援交付金の実施は
12	藤井 智江	1. 通学路の安全対策は万全か 2. 美咲町の財政は大丈夫なのか ◇ 公民館活動の状況は

ページ	議員名	質問内容
13	山本 宏治	1. 職員の意識改革はできているのか 2. 町民に身近な防火・防災対策を
14	板垣 正寿	1. 地域福祉の連携体制構築を 2. こども笑顔課の役割とは何か ◇ 本町水道水の水質検査の状況は
15	則吉 洋介	1. 役場跡地の住民説明はいつ頃か
	中西 伶王	1. デジタル格差解消への推進策は

飯岡の大ツバキ

議会だよりには、2問まで掲載
しています。
質問の状況については、
美咲町YouTubeチャンネルで
確認していただけます。



左居喜次(さこ よしつぐ)議員

質問

子どもの幸せ最優先の取り組みは

答弁

全庁的な支援体制を図っている



あそぼうぜ!

問 こども笑顔課が設置されて8か月が経過した中で、今日までの子どもの幸せ最優先の取り組み、またその内容は。

答 青野町長
こども笑顔課は、子育て世代の人などからの各種相談・手続きへの対応や、国や県との連携を図るための総合窓口として設置した。

また、役場内の子育て支援策や、地域ぐるみで子どもの成長を支えていく取り組みなどの旗振り役でもある。役場内の取り組みとしては、オール役場に対応するための体制と

して、「こども笑顔課推進本部」を立ち上げた。美咲町が子育てしやすいまちであることの周知や、「ベビーファースト宣言」を発し、オール美咲による子育て支援の機運醸成にも努めている。

答 須々木こども笑顔課長
子ども支援策の取り組みや課題の共有などを行い、全庁的な支援体制を図っている。

子育ての不安を軽減するため、役場自ら家庭などに出向く、いわゆるアウトリーチをしっかりと行い、伴走型の子育て支援を進めた

役場庁舎解体後の跡地活用策は

質問

検討会議を設置し本格的に進める



2番線に列車が入ります。黄色い線まで下がってお待ちください。

問 美咲町多世代交流拠点の工事完成後には現在の庁舎が解体されることとなるが、解体後の跡地活用および周辺整備の方針は。

また、亀甲駅で列車接近時にメロディーが流せないか。

答 青野町長
庁舎跡地の活用については、多種多様な意見を伺っている。幅広い分野で構成する検討会議を設置し、本格的に進めたい。

答 米本産業観光課長
JR津山線で本町の玄関口である亀甲駅でメロディー放送がで

きたらとは考えるが、多額の費用面などの問題から難しいと考える。

問 亀甲駅も含めた津山線沿線の活性化、利便性向上のため、交通系ICカードが導入できないか。

答 米本産業観光課長
JRによると「交通系ICカードの拡大については、導入に伴うコスト、利便性向上などの効果を考慮して慎重な判断となる」との回答であった。

今後津山線の利便性向上に向けて交通系ICカードの導入を働きかけていきたい。



三船博之(みふね ひろゆき)議員



質問

旭・柵原総合支所の取り扱いは

答弁

今後も両支所を維持していく



より良い住民サービスを

問

本年度、旭・柵原各総合支所においては、2課が1課になり、また職員も1名減員で住民に対応してきた。

第3次振興計画に基づいたものだとは思いますが、支所の在り方・職員定数の把握はできたのか、住民サービスは低下していないか。なし崩し的に支所の廃止を考えていないか。令和7年度以降の両総合支所の取り扱いは。青野町長

答

第3次振興計画の賢く収縮するまちづくりののちのちとって進めている。令和7年度以降、両

答

旭総合支所では、10人で業務を行っており、適正な対応ができている。赤木旭総合支所長

答

今後、分かりやすい・優しい窓口になるように職員一丸となるよう努力していく。柵原総合支所では、幅広い各業務を14人で協力し、補いながら適正に対応している。皆さまに分かりやすく満足していただけるように、今後も努力していく。

質問

小規模多機能自治は実現するのか

答弁

引き続き必要性を説明していく

問

美咲町の未来を決める、小規模多機能自治への移行は実現するのか。

これまでも同僚議員や行財政改革審議会から指摘があつたと思つ。小規模多機能自治は待つたなしの大事なことだが、町民にも職員にもいまだ熱が感じられない。大変残念である。

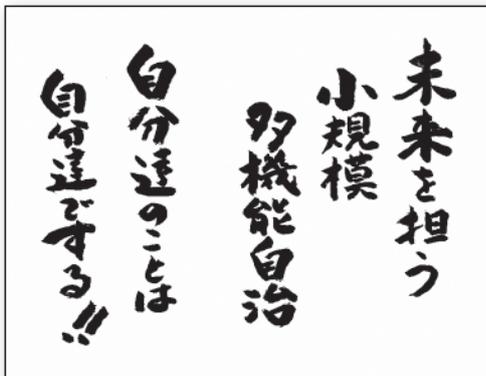
このまま移行すれば混乱を招くだけになる。行政が積極的に主導して進められないか。青野町長

答

小規模多機能自治とは、小さな地域でも、自分たちでできることを自分たちで決めて実行していくことが基本理念である。

答

光嶋地域みらい課長 住民主導で地域のさまざまな問題解決や活性化に取り組んでいたが、それを行政が支援する、あるいは伴走するものと考えている。引き続き小規模多機能自治に取り組んでいこうと、働きかけをしていく。





山本 資(やまもと たすく)議員

質問 目的を終了した公共施設の管理は

答弁 民間譲渡と解体撤去を考えている



問 旭学園が令和5年4月に開校し柵原学園が令和6年4月に開校、役場庁舎や図書館の移転を含む中央・旭の多世代交流拠点施設も令和6年度中にオープンする計画となっている。

答 これらの大規模事業の完了に伴い、当初の設置目的を終了した多くの公共施設は完成から相当の年数が経過し、維持管理することは将来に大きな負担を残すことが心配される。これらの設置目的を終了した施設を今後どう管理していくのか。



長い間お世話になりました

林田理財課長 基本的には、売

却を原則として民間譲渡に向けて公募する。民間譲渡が見込まれない施設は解体撤去する。民間譲渡・跡地活用については、地域住民・施設利用者と協議しながら進めていく。

問 民間への売却を進める上で不要となる建物の解体費用を売却額から差し引くなどの工夫が必要ではないか。

答 林田理財課長 これまでのルールどおりでは民間譲渡の障壁となることも考えられる。財産処分に係る新たなルールづくりが必要と考えている。

質問 図書館の利用をもっと活発に

答弁 住民相互の学び合いにつなげる



レッツゴー図書館

問 図書館の利用者が減少しているのではないかという話を聞いた。

旭・中央・柵原の各図書館では、それぞれ工夫を凝らしたイベントが企画され、図書館への来訪者を増やす取り組みが実施されている。

答 黒瀬教育長 これからの図書館は、従来のサービスに加えて住民のさまざまな活動の場となることができ、住民相互の学び合いを支えるコミュニティづくりや地

域づくりにつなげていきたいと考えている。「読書バリアフリー計画」を今年度策定するなど、子育て世代の居場所や多くの人たちが利用しやすい施設にしてい

答 平賀生涯学習課長 図書館は読書するだけではなく、体験や経験を通じて子どもたちが知りたいことを探求する場所になっており、3館とも毎月読み聞かせや工作などの体験イベントを開催している。

今後は、美咲町DX推進計画を通じて図書館のデジタル化を進めていく。



矢吹一郎(やぶき いちろう)議員



質問

新たな国土強靱化計画の活用は

答弁

デジタル技術で災害対応力を向上



ため池の管理、大丈夫ですか？

問

新たな国土強靱化基本計画に「デジタル等・新技術の活用」と明示されているが、災害対策について町長の所見は。

答

新たな国土強靱化基本計画に「デジタル等・新技術の活用」と明示されているが、災害対策について町長の所見は。3か年計画で地形図の作成などGISシステムへの実装を予定している。

問

前田建設課長 ①ため池管理シートで管理をお願いしているが、「未利用ため池」の中には、維持管理が困難となる「ため池」の廃止希望も聞いている。

答

青野町長 気候変動に伴う豪雨災害などの大規模な自然災害に対して、きめ細やかな防災対策を可能とするために、活用はできないか。③基本計画の老朽化対策に追加された上水道の改善計画は。

答

大西上下水道課長代理 ③デジタルを利用した漏水調査を試行中であり、管路更新計画を策定して補助金申請を行う。

質問

重点支援交付金の実施は

答弁

追加提案の準備を進めている

問

国において、デジタル対策完全脱却のための総合経済対策が閣議決定され、物価高騰対策として追加された重点支援交付金が組み込まれた補正予算が11月29日に成立した。タイトなスケジュールになると思うが、本町の重点支援交付金の事業メニューと実施計画はどうなるのか。

答

青野町長 今回の重点支援交付金は、物価高騰による負担感が大きい世帯の負担軽減を図るため、低所得世帯1世帯あたり7万円を交付する。

問

や、事業者への支援として8項目の推奨メニューが示されている。本町においては、低所得世帯への7万円の交付に加えて、全世帯への商品券の配布、学校給食費への支援、貨物運送事業者への支援を検討している。

答

できるだけ早くお届けするために、本定例会の最終日には補正予算案を追加提案すべく準備しているところであり、議決されれば早急に取り組んでいく。

推奨事業メニュー

(生活者支援)

- ①エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う低所得世帯支援
- ②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援
- ③消費下支え等を通じた生活者支援
- ④省エネ家電等への買い換え促進による生活者支援

(事業者支援)

- ⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援
- ⑥農林水産業における物価高騰対策支援
- ⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援
- ⑧地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援



藤井智江(ふじい ともえ)議員



質問 通学路の安全対策は万全か

答弁 可能な限り取り組んでいる

問

義務教育学校柵原学園の開校が目前に迫っている。

- ① 通学路の安全対策は十分できているか。
- ② スタート時点で教室が不足していないか。
- ③ チャイムを鳴らさないで子どもたちが動く方策は考えているか。
- ④ 支援教室の仕切りのパーティションを防音効果のあるものにできないか。

答

結石教育総務課長 ①改善要望を踏まえ、県や警察と協議し可能な改善に取り組んでいる。



子どもたちのために

10クラスになる。普通教室と同じサイズの教室が2部屋あるので、

問

1階に1年から4年、2階に5年から9年の教室を用意できないか。

答

結石教育総務課長 4年生は、当初の予定から変わっているが2階を予定している。

質問 美咲町の財政は大丈夫なのか

答弁 財政の指標は健全に推移している



問

合併特例債、過疎債など全て含めた美咲町の債務は総額でいくらか。

その内訳、返済計画の説明を求める。

答

林田理財課長 令和4年度末地方債残高は171億9,061万円。内訳は過疎対策事業債が57億2,191万円、合併特例事業債が4億9,363万円、その他の事業債が48億7,261万円。

返済計画は事業内容、耐用年数によって異なるが、4年から30年で返済し、返済額は令和5年度が19億1,916万円、令和6年度が

美咲町経営マネジメント指針
「賢く収縮するまちづくり」に向けた
行財政改革の取組
令和3(2021)年度～令和6(2024)年度

問

18億2,685万円を予定している。繰り上げ償還を除いて、年額20億円前後で推移している。

財政の健全化を表す指標の1つに実質公債費比率があるが、この指標は標準的な収入に対する公債費の割合を表し、数値が18%を超えると地方債の借入に知事の許可が必要になる。

現在、本町の令和4年度決算における実質公債費比率は9.8%で健全な状態である。今後大規模プロジェクトに借入が増加するが財政健全化に努める。



山本宏治(やまもと こうじ)議員

質問

職員の意識改革はできているのか

答弁

風通しの良い職場作りを心がける



問 美咲町職員の職務怠慢などによる業務ミスの発生が相次いで報道された。役場の職務が複雑化する中で真面目に取り組んでいる職員の心理的安全性が求められる。上司に相談しにくい体制などの話もあったが、さまざまな研修会で職員の意識改革はできているのか。

答 神坂総務課長 各種の職員研修などを開催している。また、役職間の壁を取り払い上司と部下のコミュニケーションが必要と思うが現状は。必要と思うが現状は。神坂総務課長 各種の職員研修などを開催している。

問 令和4年度では延べ435人が受講した。職員もさまざまな性格、能力があるが極力「風通しの良い職場」を目指してコミュニケーションに努めている。心理的安全性のメリットについても安全衛生委員会でも専門的な知見も取り入れながら検討を続ける。

答 青野町長 職員の不祥事をお詫びする。仕事しやすい職場雰囲気作りを通して、目標である「町民皆さんの幸せの力のために」職員一同で課題を解決していく。



みんなの幸せの力に

質問

町民に身近な防火・防災対策を

答弁

防火に対する啓発活動を強化する

問 町内で火災が多数を占めている。津山圏域消防組合管内では今年518件の届け出が提出された。防火に対しては行政、消防団による啓発活動が行われ、地域においても防火・防災訓練などが実施されている。発生している火災の多くが野焼きからの延焼が考えられる。本来ならば消防署への届け出が必要だが守られていないものもある。住民の意識を変え、ために野焼きの届出受付を行政で代行することはできないか。

答 浦上くらし安全課長 今年に入り町内で13件の火災が発生しており、このうち野焼きが原因の火災が約半数を占めている。ことは可能である。ぜひ相談してほしい。今後も町民に火災予防を再認識してもらい、消防団をはじめ関係機関と連携・協力し防火に対する啓発を強化させていく。



火を消して 不安を消して つなぐ未来



板垣正寿(いたがき まさとし)議員



質問 地域福祉の連携体制構築を

答弁 重層的支援体制の構築を目指す

問 現在の地域福祉は自治会組織の役割が大きいですが、構成員の高齢化、担い手不足が問題になってきている。

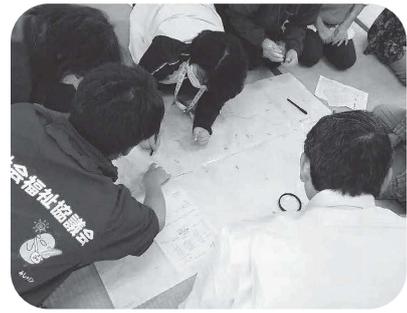
今後、専門知識を持つ社会福祉協議会と地域の現状を知る地元民間団体や地元企業との連携が不可欠になる。

積極的な地元民間活力導入の枠組みやその財源確保策を研究し、ボランティアに頼り過ぎない連携体制の構築を求める。

答 青野町長 本町では地域共生社会の実現に向け地域福祉計画を策定し、重層的支援体制の構築を目指している。

答 貝阿彌福祉事務所長 現在、本町で進めている小地域ケア会議は、高齢者の支援を基本とした地域包括ケアシステムの中の会議体だが、高齢者以外の障害、子育て、貧困などあらゆる地域課題を協議し、解決につなげていただいている。

今後、この既存の仕組みを全世代型の重層的支援体制整備事業へつなげ、各課、各制度の壁を越えて交付金を活用し、行政が横断的に調整を図りながら、社会福祉協議会や住民地元民間団体、企業と連携して町全体で地域福祉を進めていく。



避難経路を確認しよう



質問 こども笑顔課の役割とは何か

答弁 子ども施策の旗振り役を担う

問 令和6年度には新庁舎も整備され、ワンストップ窓口の設置も期待されている。

今後、子ども関連の相談に関しては、こども笑顔課が対応をすることになるのか。

答 須々木こども笑顔課長 子ども関連の相談については、まずはこども笑顔課にご相談いただき、各担当課と連携を図りながら適切に対応していきたい。

新庁舎では、こども笑顔課、健康推進課、福祉事務所などの福祉部門が同じフロアに位置する予定なので、より連携がしやすい環境となる。



パパ、ママとお話しましょう

子ども施策の旗振り役として、こども笑顔課が中心となり、役場一丸となり取り組んでいく。

問 妊娠期からの切れ目のない支援体制はできているか。

答 須々木こども笑顔課長 本町では子育て包括支援センターたんぽぽを開設し、妊娠、出産、育児に関するさまざまな相談に対応している。

必要に応じて支援プランの策定や地域の保健・医療・福祉の関係と連携し、妊娠期からの切れ目のない支援を提供している。



質問

役場跡地の住民説明はいつ頃か

答弁

令和6年度の早い段階で進める

則吉洋介(のりよし ようすけ)議員

問 義務教育学校旭中央・旭多世代交流拠点、それぞれに要する費用は、当初計画では合計70億円と聞いていたが、現状の厳しい経済状況における見込みはどう考えているのか。

答 旭学園は一部工事が残っているが、総事業費約7億円である。柵原学園については、現在進行中で土地購入、測量設計費などを含めて総額約47億円を見込んでいる。

問 旭多世代交流拠点は、旭総合支所、町民センターの解体工事など関連する事業を含め、約10億7,000万円を想定している。

答 光嶋地域みらい課長から最も有効に活用していくように、令和6年度早い段階で住民の意見を大切にしながら進めていく。



ここから始まるまちづくり

質問

デジタル格差解消への推進策は

答弁

スマートフォン講座を開催する



中西伶王(なかにし れお)議員

問 デジタルを活用して町民の利便性を高めるDX推進計画はどのように推進するのか。

答 デジタル化の活用については、デジタルが活用できる人にはより積極的に活用してもらい、デジタルが使えない、困っている人には適切に対応していく。



みんなで学ぼうスマートフォン

報告
受賞

第18回マニフェスト大賞 2年連続優秀賞に

早稲田大学マニフェスト大賞実行委員会が主催する日本最大の政策コンテストに、応募総数3,088件の中から各8部門、各5組、計40件が優秀賞に選ばれ、美咲町議会は昨年の躍進賞に続き、議会改革優秀賞を受賞しました。

令和5年11月9日に東京都内で「美咲町議会版『持続可能な議会の確立』を目指した挑戦」と題してプレゼンテーションを行い、11月10日には授賞式に出席しました。



六本木アカデミーヒルズで開催されたマニフェスト大賞授賞式

全国で地方議員のなり手不足が指摘されている中で、美咲町議会は改選以来、議会改革、活性化に取り組み、小学生から大人まで全世代と紡いでいく政策サイクルを構築したことなどが評価されました。

今では、北は北海道から南は鹿児島県の議会・議長会が本町に視察研修に来庁され、我々にとり良い研修の機会となり各議員の議会活動への意識がさらに高まったと感じています。

この受賞を機に、住民福祉向上のために政策提言し、町民に開かれた議会、町民から信頼される議会を目指し、なお一層努力してまいります。



議会からのお知らせ

告知放送の変更

これまで議員活動を詳しくお知らせしてまいりましたが、このたび、告知放送は町民の皆さまの身近なものに限ってお知らせすることにいたしました。

議会傍聴のお知らせ

コロナ禍において、議会傍聴にいろいろな制限を設けていましたが5類に移行したことを踏まえ、通常通りの議会傍聴ができるようにいたしました。ぜひとも議会に来て下さい。

出前議会を承ります

議会では町民の皆さまの意見を承る、公聴活動に力を今以上に活発にしていきたいと考えています。引き続き出前議会の依頼を随時受け付けています。いろいろな諸問題をともに考えていきましょう。



全国の議会が美咲町へ

美咲町議会では、意見交換を通じてお互いの議会の良いところを学び、生かすことにより、諸問題の打開策のヒントを得ようと、積極的に全国からの視察研修を受け入れています。

- 大阪府岬町議会
【議会運営視察研修】
- 島根県吉賀町議会
【議会運営視察研修】
- 福岡県添田町議会
【議会広報視察研修】
- 香川県三豊市議会
【議会広報視察研修】
- 和歌山県伊都郡町村議会
副議長副議長会
【議会運営視察研修】
- 福岡県粕屋町議会
【議会広報視察研修】
- 北海道南空知町村議会
議長連絡協議会
【議会運営視察研修】



令和5年11月 第6回美咲町臨時議会

- 議案第 105号 専決処分の承認を求めることについて
 106号 美咲町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
 107号 令和5年度美咲町一般会計補正予算(第5号)
 108号 工事請負契約について
 109号 工事請負契約の変更について

以上5議案が上程され、表決の結果**可決・承認**されました。

意見の分かれた議案

○は賛成 ×は反対 (議長は裁決に加わりません)		松島議員	左居議員	山本宏議員	松田議員	延原議員	形井議員	小林議員	藤井議員	山本資議員	板垣議員	三船議員	矢吹議員	則吉議員	中西議員
議案第109号	中央地区多世代交流拠点太陽光発電設備設置などの工事請負契約の変更	議長	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×

【議案第109号】

中央地区多世代交流拠点太陽光発電設備設置、保健センターアスベスト除去、武道館アスベスト除去の工事請負契約の変更に伴い1億7,452万6,000円(消費税を含む)を増額し、随意契約で総額19億7,852万6,000円(消費税を含む)にするものです。

反対

形井 圓 議員



多世代交流拠点への太陽光発電の設置には経過・事業費に大きな疑問がある。

板垣 正寿 議員



次世代のフィルム型太陽光発電設備の実用化が近いうちに期待されている。それからでも良いのではないか。



賛成

藤井 智江 議員



世界的に気候の問題が重大になっている。設置の金額だけを追求するべきではない。

松田 英二 議員



本町では、2050年までにゼロカーボンの実現を目指している。再生可能エネルギーを発展させるべき。

矢吹 一郎 議員



太陽光パネルが次世代になろうとも、発電に付随している設備は現状の計画のものが使用できる。

議会アドバイザー委嘱

～美咲町議会の質の向上を目指して～

美咲町議会では、町民の代表としての質の向上を図るため、有識者お二人に議会アドバイザーを委嘱しました。第三者の目で評価さらには助言もいただき、二元代表制の基本である執行機関と議会がお互いに対等の立場に立ち、議論を重ねながら美咲町の発展のために取り組めるように学んでいきます。

アドバイザー紹介

一般社団法人公務員研修協会代表理事
高嶋 直人氏(たかしま なおひと)

人事院に入庁後、財務省財務総合政策研究所研究部長などを歴任。



大正大学社会共生学部公共政策学科教授
江藤 俊昭氏(えとう としあき)

中央大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学、博士(政治学)取得。



表紙の紹介

～柵原西保育園・焼き芋大会～

子どもたちのほっこりとした表情がとても良く表紙を飾っていただきました。二人でお芋を見つめて何に思いを寄せているのでしょうか。

大きさかな、形かな、いつまでも仲良くな。



美咲町20歳のつどい

1月7日(日)に令和5年度美咲町20歳のつどいが開催され、多くの議員が参加しました。

今年は131人が20歳を迎えられ、そのうち108人の出席となりました。おめでとうございます。



令和6年3月定例会の予定

令和6年3月に予定されている美咲町議会定例会は

- ◆ 3月4日(月)開会～3月22日(金)閉会の19日間
- ◆ 一般質問は3月5日(火)～3月6日(水)の2日間
- ◆ 予算特別委員会は3月13日(水)～3月18日(月)の実質4日間

(なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)



町民の皆さんこんにちは

美咲町では子どもたちの英語学習に力を入れており、さまざまな企画を通して子どもたちに「生きた英語」に触れる機会を提供しています。

英語を楽しもう! Let's Enjoy English! 第2回

イングリッシュキャンプ 南和気荘 English Camp in Minamiwake-so



子どもたちの英語力は
確実にアップしています。

●どんな内容ですか

イングリッシュキャンプは、子どもたちに「生きた英語」に触れる機会を提供し、英語に対する興味、関心を高め、楽しく学習することで、主体性や積極性、コミュニケーション能力の向上を目的として実施しています。

●いつどこで開催しましたか

令和5年8月5日(土)南和気荘にて、9時30分から16時まで行いました。

●どんなところが特徴ですか

ALT数名を英語講師に迎え、地域の人やNPO、英会話教室受講生、大学生、高校生がボランティアスタッフとなり、幅広い交流と多様な学びを提供していることが特徴です。

●参加対象は誰ですか

町内の小学校4~6年生(前期課程を含む)と町民を含め、参加者は25名程度でした。

●具体的な活動内容は何か

- ①英語で自己紹介
- ②英語でお買い物レッスン(昼食購入体験)
- ③英語を取り入れた工作(ネイチャークラフト)
- ④英語交流ゲーム(英語で輪投げ・英語で借り物競争、英語歌遊びなど)

●運営は誰が行っていますか

主催は美咲町教育委員会生涯学習課です。運営協力(一部委託)はNPO法人ファミリーリングあゆむさんが行っています。

編集
後記

令和6年能登半島地震で被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。

新しい年の平穏と多幸を願う元日に、最大震度7の地震が発生し、目を追うごとに甚大な被害が明らかになり、身につまされる思いで報道を見ていました。

しかし、高齢者が安全な家屋に集まり、各自が食材・機材を持ち寄り集団生活をし、救助を待っている姿が映し出された時に、コミュニティーの大切さを痛感しました。

日頃から行事ごとに参加をし、つながりを深めてきた結果だと思えます。

災害はいつ起こるかわかりません。一番にしなければいけないことは、お互いが努力し日頃から絆を深めることだと強く思いました。

(三船記)

議会広報特別委員会

委員長 三船 博之

副委員長 松田 英二

中西 伶王

矢吹 一郎

板垣 正寿

左居 喜次